

個別避難訓練

土田建さん(70)、みち子さん(71)、悠君(8)



悠君「道が細い。雪で見えにくい」



交通量が多い避難経路を歩く(左から)土田悠君、健さん、みち子さん
— 仙台市青葉区荒巻町



@仙台市青葉区荒巻地区



むすび塾

避難先を複数... 避難距離 1.2キロ... 避難時間 9分40秒... 交通量が多いのに歩道がないバス通り... すぐ遠くときは気を付けて! アラホクも多いヨ!

絶えない車 危険再認識

■崩れる懸念... 避難先を複数... 避難距離 1.2キロ... 避難時間 9分40秒... 交通量が多いのに歩道がないバス通り... すぐ遠くときは気を付けて! アラホクも多いヨ!

お年寄りと孫ら、歩いて確認

個別避難訓練 大津波を想定し、お年寄りと孫らが個別に避難場所やルートを探す。危険な場所などを確かめ、避難の課題を探る。お年寄りの逃げる意欲を育むのと同時に、お互いの信頼関係を強めるのが狙い。

高知県四万十町の興津地区で昨年6月に始まった、京大防災研究所の矢守克也教授(防災心理学)が協力する。小学生が高齢者の避難訓練に同行し、地域の防災意識を高めている。

小室正さん(68)、佐藤泰成君(10)

@宮城・村田町足立西行政区



泰成君「一人で歩くのは少し心配」



避難距離 1.6キロ
避難時間 34分20秒



山登りや急な崖... 避難距離 1.6キロ... 避難時間 34分20秒... 仙台方面への抜け道。交通量が多いから気をつけよう!

ダム決壊想定、裏山選ぶ

■万が一に備え... 避難距離 1.6キロ... 避難時間 34分20秒... 仙台方面への抜け道。交通量が多いから気をつけよう!